

観世音菩薩は民間に広く親しまれている菩薩の一つであります。この観世音は三十三身になって、大慈大悲をもって一切衆生を利し多くの人々を救うということにはじまり、ご利益をお与え下さることを心にして、一般に三十三観音詣りとして往古より多くの善男善女が巡拝してまいりました。

唱えるだけで苦難を除いて下さいますということが伝えられ、多くの土地で年輩の女性が中心として霊場巡礼のため観音講という組織をつくって、観音の縁日を期し相会し、御詠歌を献じ講の仲間として生涯親しみ、つき合いを続けています。農閑期や季節、縁日を利用して三十三観音巡礼が行われています。

こうした地域の方々が美しい自然の中にとけこみ、それぞれの地区の農を知り、多くの人々と接して、人情を知りそれがやがて村や家を豊かにして、今日のすばらしい社会をつくってきたのです。



長照寺

三十三観音めぐりの歴史

いなわしろ三十三観音					
札所	地区	場所	安置仏	ご詠歌	
1番	川 桁	観音寺	聖観世音	みちのくの	ここぞこうやの 観世音 誓いは高き いわはしの山
2番	旭 町	安穏寺	子安観世音	生まれ来て	世を安穏にみ仏の めぐみを受けし 身をぞ安けれ
3番	新 町	西勝寺	十一面観世音	只頼め	重き御法の 西勝寺 願ふ心の 身は軽くとも
4番	沼ノ倉	阿弥陀寺	子安観音	国のため	民のためとて み仏の 植えにし法の 種はつきせじ
5番	今 泉	観音堂	如意輪観世音	昔より	今も泉の 底清き 仏の心 汲みてこそ知れ
6番	伯父ヶ倉	太子堂	子安観世音	み仏の	恵はつきじ 末の世も 長瀬の水の あらんかざりは
7番	樋ノ口	天徳寺	千手観世音	後の世を	願う心の たみ草は これぞみのりの 宝なるらん
8番	荻 窪	地藏堂	如意輪観世音	野をも過ぎ	山も越えて 荻窪の 仏のひかり あおぐうれしき
9番	内 野	観音堂	聖観世音	内野山	うつつに暮す 世の人を 救いたまえや 慈悲の御仏
10番	下 館	観音堂	准てい観世音	色かえぬ	松もみ法は 下館の 仏のちかい 常磐なるらん
11番	関 脇	優婆夷堂	如意輪観世音	父母の	恵みは深し 菱川の 流れ絶えせぬ 後の世までも
12番	山 湯	大法院	馬頭観世音	雷り来る	心ぞ深き 田子沼に 大悲の光 うつつ月かけ
13番	金 曲	宝性寺	馬頭観世音	み仏の	光くまなく なりにけり 黄金の花の 咲く心地して
14番	小平湯	観音堂	如意輪観世音	小平湯	松の嵐も 波の音も さやかに澄める 法の月かけ
15番	中ノ目	愛宕神社	如意輪観世音	諸人の	願いもつきじ 中の目の 仏の誓 千代も八千代も
16番	入 江	比丘尼堂	千手観世音	世の人を	救う入江の 観世音 ふかき利やくを 授け給えや
17番	蜂屋敷	観音堂	如意輪観世音	小黒川	深きめぐみの 大悲堂 法のみ影は つきせざりけり
18番	相名目	地藏堂	如意輪観世音	後の世の	願いをそめよ 相名目の 里にたなびく 紫のくも
19番	嘉堂観	安養寺	如意輪観世音	極楽の	道あきらけき 安養寺 大慈大悲の 光なるらん
20番	百目貫	地藏堂	子安観世音	法の道	目には見えねど 一筋に たのめやたのめ 助け給うぞ
21番	島 田	地藏堂	如意輪観世音	後の世の	誓も深き 苗代の 島田の里に 移るうれしき
22番	釜 井	行 屋	子安観世音	吹き払ふ	風に心の雲はれて 清き釜井に 月ぞやどれる
23番	南鳥帽子	常光院	聖観世音	古戸川	法のみ舟を 彼の岸に 渡し給ふぞ うれしかりける
24番	東真行	行 屋	聖観世音	あら尊と	東真行の 霧はれて 朝日に法の 光まばゆき
25番	大在家	行 屋	子安観世音	み仏の	深き恵を 置きわたす 在家も法の 道芝の露
26番	西真行	観音堂	子安観世音	ひたすらに	願い仰げば法の月 西に真行の 朝ぞさやけき
27番	新在家	観音堂	十一面観世音	賤が身も	かかる浮世に生れきて 仏の道に入るぞ うれしき
28番	五十軒	観音堂	聖観世音	深山路を	たどりて五十路 軒の里 きくはみのりの 松風の音
29番	行 津	大悲堂	子安観世音	法の水	行津もあらば かかる世に 心の垢を 洗いすてまし
30番	戸ノ口	観音堂	子安観世音	あら尊と	恵も清き 瀬に 法のみ舟の 浮かびけるかな
31番	蟹 沢	観音堂	如意輪観世音	安らかに	歩みを運ぶ 蟹沢の 里にすくなる み仏の道
32番	西久保	大菩薩堂	如意輪観世音	西窪の	西にみのりの 底深き 池にさやけき 有明の月
33番	三城湯	長照寺	聖観世音	月と日に	光輝く長照寺 大悲の恵つきぬよろづ代

※12番、23番は民家の為見学の際要連絡。

お問い合わせ (一社)猪苗代観光協会 TEL0242-62-2048 FAX0242-62-2939 〒969-3133 福島県耶麻郡猪苗代町千代田扇田1-4 URL:http://www.bandaisan.or.jp



観光ナビゲーションアプリ



指さしナビー猪苗代町～
医学博士「野口英世」のキャラクターが、自然環境と歴史や文化にも恵まれた猪苗代町の観光地をご案内します。



iTunesストアー
Appを購入、ダウンロードするには iTunes を開いてください。



「会津の三十三観音めぐり」が日本遺産に認定されました。



いにしえの心が今に息づく。

いなわしろ三十三観音めぐり

土地の人々に受け継がれた
いにしえの温かい心に出会う



野口英世キャラクター
ひでよ君

いなわしろ三十三観音

猪苗代町には、子安観世音を本尊とする札所が多くあります。話によると、昔は疾病により多くの子供が亡くなったといえます。その子供の冥福を祈りつつ、子供やその子育ての心くばりに日夜思いを致し励む心の奥底には親子共々に南無大慈大悲の観音と心に念じつつ、その観世音の厳粛な功德に理屈なしに頼らざるを得ない科学の力をもってしても及ばぬ、より高い高次の世界、宗教の有難さがあると信じているのです。

このように人々は誰しも極楽浄土に安住をしたいと信じ、祖先の遺風として受けついで確かめあっているのです。現世仏としての観世音様は一生に三度どんな無理な願いもお聞きとどけて下さるものだと思いつつ、家内安全、子孫繁昌、家運隆盛、安泰であることを念願し、ご詠歌を口ずさみつつ巡礼が行われているのです。

こうした崇高な姿こそ観音様のご利益を至誠天に通じたものだと思われ、心から喜び、手を合わせ、礼拝する巡礼が今もなお、連綿と受け継がれているのです。

いなわしろ三十三観音所・番外

- 番外1 長坂観音堂
- 番外2 大原観音堂
- 番外3 志津文殊堂
- 番外4 恵日寺 厩嶽山馬頭観世音
- 番外5 能満寺観音堂
- 番外6 三城湯観音堂
- 番外7 樋ノ口観音堂
- 番外8 西館観音堂